

**製品名: SPZ1 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab18237**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	133kDa

**抗原情報**

遺伝子名	SPZ1
別名	SPZ1; TSP1; Spermatogenic leucine zipper protein 1; Testis-specific protein 1; Testis-specific protein NYD-TSP1
遺伝子 ID	84654.0
SwissProt ID	Q9BXG8
免疫原	抗血清はヒト SPZ1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 111-160

**背景**

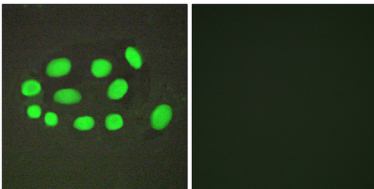
この遺伝子は、マイトジェン活性化プロテインキナーゼ（MAPK）シグナル伝達経路で機能する bHLH-zip 転写因子をコードしている

す。細胞増殖および腫瘍形成の上方制御に関与することから、この遺伝子は Ras 誘導性腫瘍治療の標的となる可能性があります。 [RefSeq 提供、2011 年 10 月],機能: DNA 配列 5'-CANNTG-3' (E ボックス) および G ボックスモチーフに結合する転写因子。精子形成における細胞増殖および分化の制御に重要な役割を果たす可能性があります。 ,PTM: ERK1 および ERK2 によってリン酸化されます。 ,類似性: 1 つの塩基性ヘリックス-ループ-ヘリックス (bHLH) ドメインを含みます。 ,サブユニット: PPP1CC アイソフォーム  $\gamma$ -2 と相互作用します。 ,組織特異性: 精巣で特異的かつ強く発現します。いくつかの腫瘍細胞株で発現しています。 ,

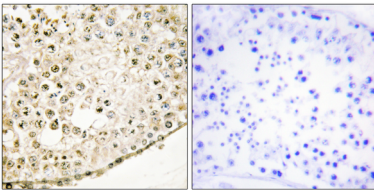
## 研究分野

タグと細胞マーカー; 細胞型マーカー; その他の細胞型; エピジェネティクスと核シグナル伝達; 転写; ドメインファミリー; HLH / ロイシンジッパー; 転写因子

## 画像データ



SPZ1 抗体を用いた A549 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



SPZ1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト精巣組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。